

## 緊急のお知らせ

ひきこもり支援を騙る悪質な業者に注意を！

5月22日(月)のテレビで、NHK「クローズアップ現代+」とHBC「NEWS23」でひきこもりの事を取り上げた放送がありました。

東京を中心にひきこもり者の自立支援を謳い、高額な契約料を取り、拉致まがいの引き出しをして、支援とは名ばかりで、施設と称する部屋に監禁し、暴力まで振るう悪質な業者の実態が、被害者の訴えで明らかにされていました。

また、22日当日には、東京都内で、精神科医の斉藤環氏らが「悪質な自立支援業者を巡る問題について」記者会見し、情報提供のための窓口を設置したことを明らかにしました。

24日の北海道新聞の記事にも載っていましたので、皆さんにお知らせします。

十分に注意して下さい。信頼できる支援機関と繋がるようにして下さい。

2017年5月24日

KHJ北海道「はまなす」 北郷

### 「ひきこもり支援」多額請求

#### 悪質業者に対抗 被害情報を収集

ひきこもりの人を自宅から連れ出し、自立支援名目で多額の現金を要求する業者が相次いでいるとして、被害者や支援者らが、情報提供のための窓口を設置し

た。こうした業者は「引き出し屋」と呼ばれ、悪質な業者の情報を集めて対策に役立てる狙い。

東京都内で22日に行われた記者会見には、業者から無理やり連れ出されたり、暴力を受けたりしたことがある被害者3人も出席。このうち関東在住の20代女性

は、母親が東京都内の業者に3カ月分の費用として570万円を支払った。女性はスタッフの暴力や脅しでアパートに約1カ月間、軟禁状態にされたという。

支援者の一人で精神科医の斎藤環さんは「子どもが長期間ひきこもり、高年齢になった親を狙う一つの詐欺ビジネスになっている」と指摘。「親が了解している」とは「子どもが助けを求めて

北海道新聞  
2017.5.24

も)警察は動かず、結果的に悪徳業者に加担しているのが現状だ」と話す。  
窓口は「自立支援業者に関する情報共有ネット(仮称)」で、URLは<http://bit.ly/johokoyounet>